武家屋敷のある佐倉の町に、国産無垢材の「木組の家」が完成しました。
子育て世代の家族４人で住む、軒の深い平屋です。
吉野の美しい天然乾燥材を、職人の手で刻んで組上げました。
金物に頼らない木組の家は、架構がそのまま空間になります。
地震国日本で古来から受け継がれてきた、木の特性を生かした民家の知恵「足固め」と「貫」構法を採用し、
継手・仕口と呼ばれる木組みの加工をしています。
大きな地震にも、めり込みと摩擦によって力を減衰し、粘り強く倒壊に耐えます。
地震国日本の伝統を生かした丈夫な架構です。
さらに、時代を見据えた「省エネルギー対策等級４」を取得した高断熱に加え、
エアコン１台でほぼ全室を空調する温熱の性能向上を実現し、伝統構法でも低燃費を図りました。
自然素材である無垢の木と漆喰が、調温・調湿してくれるので、体にやさしく健康な温熱環境です。

「佐倉の平屋」

省エネ時代の木組の家

「佐倉の平屋」完成内覧会

2015年2月7日（土）8日（日） 10:00～17:00

対象：お住まいをご検討の方

会場：千葉県佐倉市　京成佐倉駅より徒歩10分

※ご見学は予約制となっております。
ご希望の方は詳しい案内図をお送りしますのでどうぞお気軽にお申し込みください。
※一般の方向けの内覧会のため、建築関係者の方の参加はご遠慮ください。

設計：松井郁夫建築設計事務所　施工：有限会社タケワキ住宅建設

山と職人と住まい手をつなぐ
ワークショップ「き」組

お申込み先：「き」組事務局（松井郁夫建築設計事務所）
〒165-0023 東京都中野区江原町１－４６－１２－２０３
TEL：03-3951-0703 FAX：03-5996-1370 E-mail：info@kigumi.jp

内観居間